



今後の市民医療講座のお知らせ

婦人科疾患の手術についてより詳しく!!

女性のための低侵襲手術

～ロボット手術から、おなかに傷のつかない腹腔鏡手術、
日帰り子宮鏡手術まで～

- ・日時: 2024年1月20日(土)午前10時～11時 場所: 船場生涯学習センター6階
- ・講師: 産婦人科 大武慧子医長



※詳しくは
当院ホームページをご覧ください。



定期セミナーのお知らせ

市立病院では下記のセミナーを定期的に開催しています。ぜひお気軽にご参加ください。

01 がんサロン

次回 開催日時	2024年 2月16日(金) 午後2時～3時30分
開催場所	箕面市立病院 リハビリセンター 4階 第1講義室
内 容	30分 ミニレクチャー(毎回テーマを変更) 60分 患者・家族同士の語り合い
対 象	がんと診断された患者さんとそのご家族。 ご家族だけの参加、当院を受診されていない方も参加可能です。

※偶数月の第4金曜日 午後2時～3時30分に定期開催しています。

02 糖尿病教室

次回 開催日時	・2024年 1月12日(金) 午後3時～4時15分 ・2024年 2月9日(金) 午後3時～4時15分
開催場所	箕面市立病院 リハビリセンター 4階 第1講義室
内 容	糖尿病の基本知識、合併症、治療などの講義
対 象	糖尿病患者さんとそのご家族。当院を受診されていない方も参加可能です。

※年に6回 午後3時～4時15分に開催しています。
教室の開催日は開催する前の月から外来にポスターを掲示、
およびホームページで案内します。

みんなさまへ 寄附のお願い

箕面市立病院では、みなさんや法人・団体さまからの寄附をお願いしております。

いただいたご寄附は、患者さんに安全で質の高い医療を提供し続けるため、大切に活用させていただきます。
ご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

寄附金の用途

新病院の建設 医療機器の整備 教育研究活動の推進
医療資源の総合的な発展充実

※詳しくは当院ホームページをご覧下さい。 <寄附のページ>



箕面市立病院だより



産婦人科 女性のための低侵襲手術



お腹に傷が残らない!
小さくめだたない!

ふく くう きょう し きょう きょう

身体に優しい「腹腔鏡・子宮鏡・ロボット支援下手術」に力を入れています。

近年、医療におけるさまざまな分野で、患者さんの身体への負担が少ない「低侵襲手術（お腹をなるべく切らないで行う手術）」の技術が進歩しています。

婦人科領域でも腹腔鏡手術や子宮鏡手術、ロボット支援下手術(ダビンチ手術)など多くの低侵襲手術が一般的に行われるようになってきました。

これらの手術は、お腹に傷がつかない、または小さくめだたない、入院期間が短い、社会復帰が早い、術後

の合併症が少ないなどメリットの多い手術で、患者さんの身体的、精神的負担の軽減、QOL（生活の質）の向上が期待できます。

当院産婦人科では、専門の知識を持った経験豊富な医師が、疾患の根治はもちろん身体により優しく、安全性の高い治療をめざし、腹腔鏡・子宮鏡・ロボット支援下手術に力をいれ、女性のための低侵襲手術を積極的に行っていきます。

手術って痛いの?
なんだか怖いんだけど…

長くは仕事を休めないけど
大丈夫かな…

手術の痕が
残るのは
辛いな…



持病があるても
手術を受けられるの?

退院してからも、今みたいに
元気に働いたり出かけたりできる?

3F東
ス

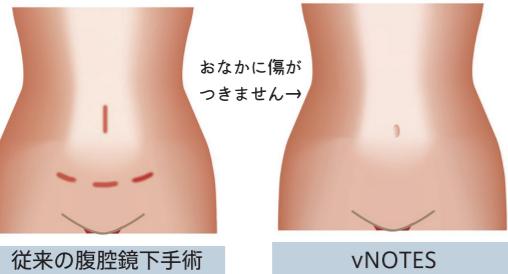
おなかに傷がつかない

腹腔鏡手術 vNOTES

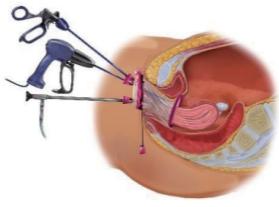
お腹をまったく切らず、脇の奥に小さい穴を開けて、そこから腹腔鏡下手術用鉗子や内視鏡カメラを挿入し行う術式を経腔的腹腔鏡手術(vNOTES: Vaginal Natural Orifice Transluminal Endoscopic Surgery)と言います。

お腹にまったく傷がつかず、従来の腹腔鏡手術よりも術後の痛みが少なく、入院期間を短縮することが期待できます。

お腹の傷の違い



vNOTES 子宮全摘術の 側面



当科で手術可能な対象疾患

- ・子宮筋腫
- ・卵巣良性腫瘍



- ・お腹にまったく傷がつかないので、整容性(美容面)で優れている
- ・術後の痛みが少なく、早期の社会復帰が可能

日帰り手術ができる!

5mmカメラの細径硬性子宮鏡手術

子宮鏡手術とは、子宮内膜ポリープや子宮筋腫といった子宮内腔の病変を摘出するための内視鏡手術です。今までの子宮鏡手術はレゼクツスコープという直径10mmの器械を子宮の中に挿入し手術していました。手術数時間前の処置や腰椎麻酔または全身麻酔管理を要し、1泊2日の入院が必要でした。

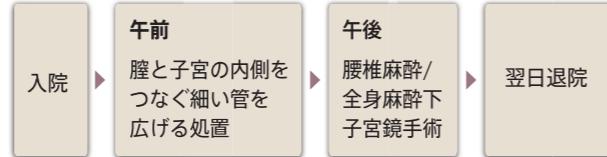
近年の子宮鏡技術の革新によって、径がより細い直径5mm細径硬性子宮鏡が開発されました。当科では細径硬性子宮鏡としてTERUMO社のOpera Scope(オペラスコープ)を導入しています。

このオペラスコープを使用することで、従来の手術の数時間前に実施する脇と子宮の内側をつなぐ細い管を広げる処置は不要となり、鎮痛剤の内服や局所麻酔といった最小限の処置で手術が可能となりました。

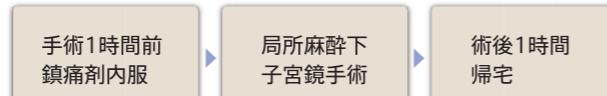
すべての患者さんに対応できる手術ではありませんが、適応すれば、入院することなく、その日に帰れるため心身ともに優しい手術です。



従来のレゼクツスコープ手術の経過



オペラスコープ手術の経過



オペラスコープでの 日帰り子宮鏡手術が可能な対象疾患

- ・子宮内膜ポリープ



- ・お腹にまったく傷がつかないので、整容性(美容面)で優れている
- ・モニターで観察しながら行うので、安全で確かな病巣部の切除が可能
- ・日帰りが可能で、術後の痛みもなく日常生活への復帰も早い

より正確に、安全に!

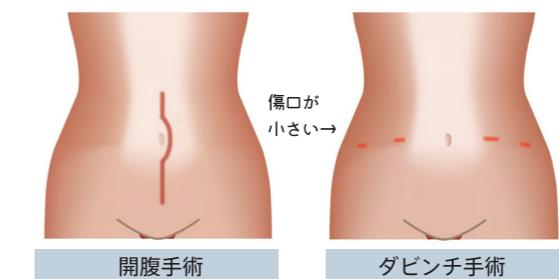
ダビンチXiによるロボット支援下手術

手術支援ロボット「ダビンチXi」を用いた腹腔鏡手術は、ロボットの特性を活かした支援により、従来不可能とされていた手術を可能にします。また開腹せず、1~2cmの小さな穴を数ヶ所開けるだけですので、傷口が小さく、術後の痛みも少ないため、患者さんの身体的・精神的負担が軽減されます。

婦人科の手術は女性の骨盤の深く奥まったところまで、繊細な手術が必要です。開腹手術では見ることが困難な狭く奥まったところの手術でも、ダビンチ手術であれば手術することが可能です。また、腹腔鏡手術よりも制限が少なく、手ぶれ補正機能により、繊細かつ正確でより安全な手術が可能となります。

2023年10月現在、当科においては婦人科領域で保険適用となっているすべてのダビンチ手術が実施可能となっています。

お腹の傷の違い



当科で手術可能な対象疾患

- ・子宮良性腫瘍
- ・骨盤臓器脱
- ・子宮体がん



- ・開腹手術よりも出血が少ない
- ・傷口が小さいので術後の回復が早い
- ・繊細な手術操作が可能で、それに伴う機能温存がはかれる

当院のダビンチ手術について、詳しくは当院ホームページ内のロボット手術センターページをご覧ください。



箕面市立病院
ロボット手術センター



<当科でのダビンチ手術の特徴>

▶ 最新型のダビンチXiで運用

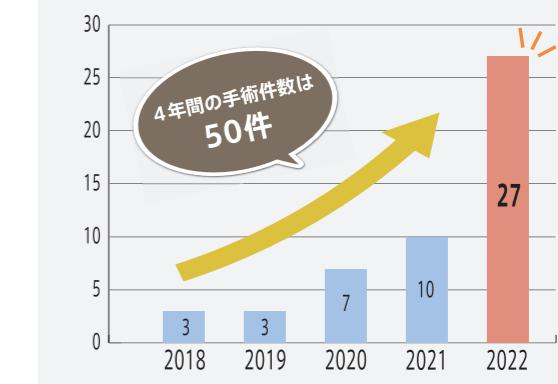
最新型Xiへのリニューアルにより、運用効率と安全性が高まりました。また手術時間の短縮も可能となり、より患者さんの身体への負担が軽減されます。



▶ 先行導入で豊富な実績

2015年、北大阪エリア自治体病院でいち早く導入した豊富な手術経験、実績を活かし、ダビンチの手術認定資格を持つ医師3名を中心に、医師、看護師、臨床工学技士によるダビンチチーム一丸となり、安全かつ確実な手術に取り組んでいます。

当科でのダビンチ手術件数



年間の手術件数は年々増加し、2022年度末までに50件のダビンチ手術を実施いたしました。

2023年より、新たに早期子宮体がんも対応可能になりました。

産婦人科より

婦人科の疾患は症状が多様です。当科では患者さんに寄り添い安心して治療を受けていただけるよう、丁寧な情報提供を心掛け、患者さんの希望を第一に、治療方針や手術方法をご年齢や環境などを踏まえて決めさせていただきます。

当科への受診をご希望の場合は、まずはかかりつけ医にご相談いただき、当院への紹介状を作成してもらってください。

